

平成22年度 決算説明書／事務事業評価シート

部局名	選挙管理委員会
課室名	選挙管理委員会

予算	款	項	目	決算書
	2	4	4	94 頁

目 名
県知事・県議会議員選挙費

事務事業名称
県知事・県議会議員選挙事業

1. 概要

目的	県知事・県議会議員選挙の執行	対象	市民
事業概要	<p>○大分県知事・県議会議員選挙 平成23年4月10日執行の任期満了に伴う大分県知事・県議会議員選挙の平成22年度執行分である。県知事の告示が3月24日で3月25日から期日前投票を本庁1か所で行った経費、ポスター掲示場の設置及び3月31日までの保守管理委託経費、入場券発送経費が、執行に要した主な経費で、4,652,753円であった。全額県費負担である。なお、当初、期日前投票所を7か所設置で予算見積を行ったが、3月中は県知事選挙のみの投票のため、投票者が少ないことが予想されたため、本庁1か所での実施に変更したことにより3月補正において420万円の減額補正を行った。さらに、ポスター掲示場の委託業者選定入札により200万円の減額契約となったため、概算交付額6,652,753円より実績額が200万円の減となったため、大分県へ返納した。</p>		

臨/経	事業名	事業内容（主な経費等）	予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
					国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	県知事・県議会議員選挙	県知事・県議会議員選挙の執行 役務費	6,800	4,656	4,653			3	3
計			6,800	4,656	4,653	0	0	3	

2. 指標設定

成果指標	指標名	公正で効率的な選挙の執行	目標年度	—	指標の設定理由			
	数値	—			公正で効率的な選挙の執行とは、管理執行上に問題がないことであり、人員や経費の削減を一概に目標としているのではない			
活動指標	指標	a	b	c	d			
	数値	目標	目標	目標	目標			

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22
公正で効率的な選挙の執行		—	—	—

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a				
b				
c				
d				

4. 課題と対応

課題
公正で効率的な選挙の執行への取り組み
対応（改善点等）
現状維持

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

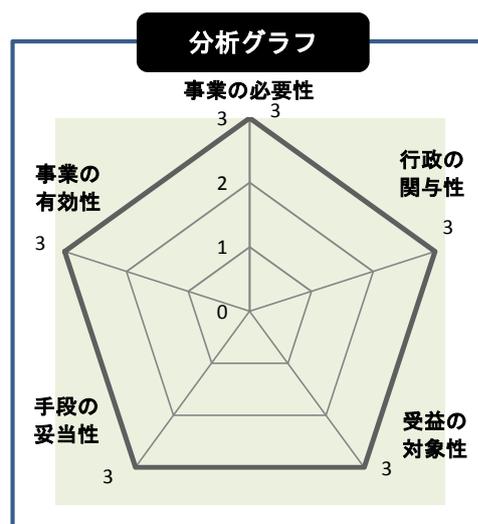
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
うち経常経費				4,656	18,300
財源内訳	国費				
	県費			4,653	17,185
	市債				
	その他				
	一般財源			3	1,115
うち経常					
事業費に係る人件費				701	688

6. H24年度予算の方向性

方向性
予算措置なし
理由
県知事・県議会議員選挙が執行されないため

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 法定受託事務
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法定受託事務
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 法定受託事務
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 法定受託事務
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 法定受託事務



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
廃止	H22年度限りの事業である